

- 果樹の病害 虫害の鑑定
 - 畜産試験場見学と家畜審査
 - 農業科における学習指導法
- ③ 講 師
- 東北大学工学部教授 工博 福田 正
 - 岩手大学工学部教授 工博 菅野 文友
 - 永山建築設計事務所長 永山 貴一
 - 県畜産試験場病理昆虫部長 農博 熊倉 正昭
 - 県畜産試験場副場長 長谷川 良博
 - 県立福島農蚕高等学校長 山崎 藤市
 - 県立勿来工業高等学校教頭 古川 文雄
 - 県立福島農蚕高等学校教諭 吉富 直俊
 - 教育センター担当所員

18 電子計算機による教員の個人研修

講座や生徒実習以外の日に、電子計算機による個人研修を受け入れているが、本年度はつぎのとおりであった。

個人研修の利用状況

学校種別	学科	利用校		延べ人數
		高	等	
高等 学 校	商 業 科	2	(2%)	
	工 業 科	13	(16%)	
	普通科(数学系)	7	(9%)	
中 学 校	数 学 系	59	(73%)	
合	計	81	(100%)	

19 教育相談講座

(1) 中学校教育相談講座

- ① 期日 人員等
- ア 1次 第1班 9月3日～9月6日
第2班 11月26日～11月29日
- イ 第1班 中学校教員 30名
第2班 中学校教員 30名

② 主な内容

- 「ジョハリーの窓」を通して
- 個人面接法
- 思春期の精神障害
- Y—G性格検査と親子関係診断テスト
- 個人理解の方法
- 自律訓練法の基礎

③ 講 師

- 福島県精神衛生センター所長 上野 文彌
- 千葉市立第二養護学校長 向後 正
- 教育センター担当所員

(2) 高等学校教育相談講座

- ① 期日・人員等
- ア 1次 10月15日～10月18日
- イ 高等学校教員 30名

② 主な内容

- 「ジョハリーの窓」を通して
- 個人面接法
- 思春期の精神障害
- Y—G性格検査と親子関係診断テスト
- 個人理解の方法
- 自律訓練法の基礎

③ 講 師

- 福島県精神衛生センター所長 上野 文彌
- 千葉県教育センター教育相談部長 相本 善郎
- 教育センター担当所員

(3) 中学校・高等学校教育相談講座

① 期日 人員等

- ア 2次 12月3日～12月6日
- イ 中学校教員 20名
高等学校教員 11名

② 主な内容

- マイクロ ラボラトリ－・トレーニング
- 個人面接法
- 事例研究
- 教育催眠

③ 講 師

- 山形大学教育学部助教授 高橋 良幸
- 教育センター担当所員

第4節 教育相談に関する事業

1 幼児・児童・生徒・父母との教育相談

- (1) 幼児及び小学校低学年の児童がもつ問題行動の矯正治療には、遊戯療法を原則として用い、ケースによっては、行動療法もあわせて実施した。
- (2) 小学校高学年の児童及び中学校 高等学校生徒に対しては、カウンセリングを主として用い、治療にあたってきたが、自律訓練法や行動療法も取り入れて実施した。
- (3) 父母に対しては、子供のもつ問題行動の矯正治療の効果を高めるために、親子関係の改善、しつけや養育態度の正しいあり方について気づくように指導助言するとともに、その促進を図るために、自律訓練法や感受性を高める訓練等の心理療法を実施した。

2 教職員への相談・助言

- (1) 来談した幼児 児童 生徒の問題行動の矯正治療の効果を高めるためには、保育所、幼稚園、学校側との密接な協力関係が必要なので、特に担任教師と連絡を取りながら、指導助言の徹底と協力を要請している。
- (2) 幼稚園や学校における学習状況、友人関係、行動状況等を記述した「教育相談資料」の提供を依頼し、診断、指導方針の確立に役立てているとともに、指導の方法を研究し合うようにしている。
- (3) 必要に応じて、知能検査 性格検査等の諸検査を実施して、その結果を学校に連絡し、指導の手がかりとしてもらっている。